



# ぐるり庄原 カメラ レポート



## 災害のない明るい庄原市をめざす 合併後初めての消防出初式

記録的な豪雪により延期されていた平成18年庄原市消防出初式が4月2日、庄原市総合体育館で開催されました。

合併後初めての出初式に、7つの方面隊から消防団員888人、消防署員58人が集合し、表彰状の授与や観閲などが行われました。

滝口市長は「昨年12月からの大雪では、消防団による雪害状況の把握や雪おろしの作業など、機敏な行動に敬意を表す。今後も、山口消防団長のもと7方面隊が一致団結し、防災活動や消防訓練に精進してほしい」とあいさつしました。



新入団員による宣誓



雨天の為会場が総合体育館に変更



## スポーツで元気の貯筋をはじめよう 庄原さくらスポーツクラブ開講式

誰もが生涯にわたってスポーツを楽しめる環境をつくろうと、備北地域で唯一の総合型地域スポーツクラブ「庄原さくらスポーツクラブ」の開講式が4月15日、総合体育館で行われました。開講式に、当日行われた教室の会員約140人が出席。門田三雄理事長は「楽しくやる、継続することをモ



太極拳教室

ットーに、健康で豊かな生活を送り、スポーツを通じて庄原市を元気にしていこう」とあいさつし、各教室がスタートしました。

この総合型地域スポーツクラブは、会費を集めて会員が自主運営するクラブ。経験や年齢を問わず、好きな競技を幾つでも選ぶことができ、継続的にスポーツが楽しめます。

会員は4月末現在で、約160人。5月以降も、会員を随時募集しています。詳しくは事務局まで(☎0824-72-8000)



パワーヨガ教室



## ふるさとの山河は、いつまでも美しく

### 町内一斉河川清掃

4月9日、高野町内一斉河川清掃が行われました。この取り組みは、高野の春を告げる恒例行事として、町内11自治振興区の全ての地域で実施されています。



当日は、自治振興区ごとに、神之瀬川流域及び流域にそそぐ河川で、流れついたビニールや空き缶などが取り除かれました。参加者からは、「毎年しているが、なかなかゴミが減らん」といった声も聞かれました。

また、4月3日には、地元建設会社が中門田地区の河川で、毎年恒例となっているごみ拾いのボランティア作業を行われ、環境美化に貢献されました。

地域に暮らす一人ひとりが、ふるさとの共有財産である河川を護るよう心がけ、みんなのゴミを減らしていきましょう。



集められたトラックいっぱいのゴミ



## 新たな門出を祝う

### 比和温泉「あけぼの荘」がリニューアル

4月12日、玄関などを改修した「あけぼの荘」のリニューアルオープンを記念し、記念行事が開催されました。あけぼの荘は、旧比和町が昭和47年に建設した温泉宿泊施設で、その泉質は、神経痛や関節痛、慢性皮膚病などに効能があり、自然に囲まれた癒しの空間として多くの方々に利用されてきました。平成18年4月から、新たに指定管理者制度を導入し、(社)庄原市シルバー人材センターが、施設の管理運営を行うことになりました。記念行事では、施設を管理する庄原市シルバー人材センターの伊藤理事長が「自然に囲まれた魅力ある場所として、地元の方々と一緒になって地域の活性化のためにがんばりたい」とあいさつし、約70人の出席者とともに、新しいあけぼの荘の門出を祝いました。リニューアルした「あけぼの荘」をぜひご利用ください。問い合わせ：あけぼの荘 ☎0824-85-2528



リニューアルした「あけぼの荘」



記念行事には多くの地元の方々が出席されました



## ご利用ください～田総の里スポーツ公園～

### 天然芝の多目的グラウンドがオープン

灰塚ダム湖の湖畔近くにある「田総の里スポーツ公園」が芝生の養生期間を終え、今年4月から全面的に利用可能になりました。

このスポーツ公園は、日本グラウンド・ゴルフ協会認定のグラウンド・ゴルフ場とサッカーやラグビー、ソフトボール等の利用が可能な多目的グラウンドがあります。いずれも全面天然芝で、各種競技に必要な設備を備えています。



多目的グラウンド

グラウンド・ゴルフ場は既に平成17年度から供用開始し、各種大会をはじめ多くの方にご利用いただき喜ばれています。

予約・問い合わせ：(株)里山総領 ☎0824-88-7088



熱心に練習するグラウンド・ゴルフ協会 総領支部の皆さん



## イベントから、まちの八百屋さんに・・・

### ヒバゴン生鮮便 江波店オープン



ヒバゴン生鮮便トラック

庄原市産の生鮮野菜や加工品を都市の消費者に直接届ける「ヒバゴン生鮮便」のお店が4月9日、広島市中区江波にオープンしました。ヒバゴン生鮮便は、平成11年のスタート以来、県庁などで週2回の産直販売を続けてきました。食の安全への関心が高まる中、順調に来客数と売上を伸ばしています。江波店は、イベントではなく地域に密着した「まちの八百屋さん」を目指して、常設店舗で、毎週月・火・木・金曜日の午前9時30分から朝市のスタイルで販売を行います。オープン初日は大勢の来客で賑わい、ヒバゴン米、春野菜、山菜、生みたて卵、手づくりヒバゴンみそ、漬物、おこわ、柏餅、花など数十種類の品物を昼過ぎには完売して終了しました。ヒバゴン生鮮便は、生産者一人ひとりが販売を意識して生産に携わるため、生産者自身が商品の価格を決めています。現在会員は約100人。庄原市全域から会員を募集しています。問い合わせ：ひば西城まちづくり開発公社 ☎0824-82-7007



## ひな飾りと夜桜を楽しむ

### 春爛漫 東城まちなみ 春まつり



徳了寺に飾られた人形

3月31日から4月9日まで東城の町並みにひな飾りが並びました。各家に伝わるお雛様が、通りを挟んで42軒に飾られ、中には江戸時代から伝わる享保びなも。各商店や住民に甘酒、ぜんざいなどのおもてなしもあり、秋のお散歩ギャラリーに続き、東城の春に彩りを添え賑わいました。

4月8日・9日には、東城市街地の徳了寺特設会場で比婆荒神神楽や琴演奏、桜町特設会場ではほんぼりのあかりで夜桜とJAZZを楽しむイベントが催されました。桜は咲き始めの肌寒い日でしたが、大勢の方が来場し、楽しいひとときを過ごしました。



ひな飾りのある町並み



## 満開の桜のもと世界の料理を堪能

### 国際交流お花見パーティー



子どもたちも交流

しょうばら国際交流協会口和日本語教室は4月16日、口和町大月の「ほたる見公園」で国際交流お花見パーティーを開催しました。例年よりずいぶん遅れて満開となった桜のもと、韓国、中国、フィリピン、タイ、ベトナム、アメリカ、イギリス、ブラジルに日本を含めた9カ国の出身者約70人が、それぞれの自慢料理を持ち寄るポットラック方式のお花見を楽しみました。

しょうばら国際交流協会では、交流サロン・ラッキーと口和環境改善センターで日本語教室を開いています。



桜の下で食事を楽しむ